

東京書籍教育DX関連事業データ活用ガイドライン

令和6年3月29日：制定・施行
令和7年3月27日：改定
東京書籍株式会社

第1条(目的)

本ガイドラインは、東京書籍株式会社(以下、「当社」といいます)「[個人情報の取扱いについて『個人情報の利用目的について』](#)」に記載された、「当社の教育DX関連事業(評価事業、ICT事業)における商品・サービスを利用されるお客様の個人情報」に関し、教育DX関連事業で取得する個人情報、個人情報を含むデータの利用目的の詳細、及び、管理方法等を明らかにすることを目的に定めるものです。

第2条(用語の定義)

本ガイドラインにおいて、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

用語: 利用団体

意味: 教育委員会や学校等の教育機関をいい、教育DX関連事業の商品・サービス、システムを利用する契約当事者となる団体

用語: ユーザー

意味: 教育DX関連事業の商品・サービス、システムを利用する、利用団体の教職員並びに児童、生徒及び保護者

用語: データベース

意味: 個人情報を含むデータ等を保管するシステム

用語: LRS(ラーニング・レコード・ストア)

意味: 教育DX関連事業の商品・サービス、システムのデータベースから抽出したデータを、一元的に保管する大規模なデータベース

用語: DWH(データ・ウェア・ハウス)

意味: 教育DX関連事業の商品・サービス、システムを運用する上で統計的に集計処理されたデータを、一元的に保管するデータベース

用語: 仮名加工情報

意味: 都道府県名及び設置管理者名等の地域属性の特定、学校名の特定、並びに、児童生徒の特定ができない、地域属性の識別番号、学校名の識別番号、児童生徒の識別番号等が付けられた児童生徒ローデータ

用語: 匿名加工情報

意味: 都道府県名及び設置管理者名等の地域属性の識別、学校名の識別、並びに、児童生徒の識別ができないように加工した児童生徒ローデータ

第3条(本ガイドラインの適用範囲)

1. 本ガイドラインで使用する「教育DX関連事業」には、以下の項目に関連する業務内容が含まれるものとします。

- (1) 標準学力調査、総合質問紙調査i-check、New体力テストなど、紙の調査用紙(問題用紙・解答用紙・回答用紙)を用いて実施している調査。
- (2) 標準学力調査CBT、i-check CBT、リーディングスキルテスト、TOSHO-DOSA SCHOOL、英語スピーキング調査など、マイアセスCBTや他のシステムを用いて実施している調査
- (3) タブドリLive!、コグトレオンライン、みんなにもっとNIMOT!などのICT教材
- (4) 「新しいまなび!」のプラットフォームマイアセスが提供する各種サービス
- (5) アカウント発行・管理、ログイン認証を行うためのtotal IDシステム
- (6) 上記(1)～(5)で取得したデータ等を保存するデータベース
- (7) 上記(1)～(5)で取得したデータ等を利用した研究・分析

2. 本ガイドラインは、当社及び利用団体に適用されるものとします

3. 利用団体と当社間で合意した個別の合意内容(以下「合意等」といいます)がある場合には、本ガイ

ドラインに加えてその合意等が適用されるものとします。

第4条(取得・運用する個人情報を含むデータ等)

教育DX関連事業で取得・運用する主な個人情報を含むデータ等を、以下の表に示します。

(1)標準学力調査、総合質問紙調査i-check、New体カテストなど、紙の調査用紙を用いて実施している調査	・調査用紙に記載した個人情報を含む情報 学校名／年・組・番・名前／性別／学校コード／個人コード等／解答(回答)情報／調査用紙現物／調査用紙スキャン画像 ・採点・集計した情報 採点・入力データ／児童生徒ローデータ／個人票掲載データ／学校帳票掲載データ／教育委員会帳票掲載データ
(2)標準学力調査CBT、i-check CBT、リーディングスキルテスト、TOSHO-DOSA SCHOOL、英語スピーキング調査など、マイアセスCBTや他のシステムを用いて実施している調査	・total IDに登録した個人情報を含む情報((5)に記載) ・マイアセスCBTや他のシステムで解答(回答)した情報 解答(回答)情報／解答(回答)時間 ・採点・集計した情報 採点・入力データ／児童生徒ローデータ／マイカルテ掲載データ／学校カルテ掲載データ／教育委員会カルテ掲載データ／個人結果表掲載データ／総合分析掲載データ／総合結果・Tスコア評価分布掲載データ ・調査用紙に記載した個人情報を含む情報 学校名／年・組・番・名前／性別／学校コード／個人コード等／解答(回答)情報／調査用紙スキャン画像／ID・パスワード ・採点・集計した情報 採点・入力データ／音声データ／児童生徒ローデータ／個人票掲載データ／学校帳票掲載データ／教育委員会帳票掲載データ ・サービス利用における行動履歴
(3)タブドリLive!、コグトレオンライン、みんなにもっとNIMOT!などのICT教材から取得される児童生徒の学習履歴に関する情報	【タブドリLive!】 ・total IDに登録した個人情報を含む情報((5)に記載) ・児童生徒の学習履歴に関する情報 ログイン情報／学習日時／学習種別(学習・課題)／解答内容／正誤情報／解答時間／学習回数／児童生徒の感想／ヘルスチェックの回答／取り組んだ問題数 ・教師の指導履歴に関する情報 課題の配布日時／課題の配布先／課題の問題構造／課題配布回数／課題配布人数／課題提出数／課題提出率／課題提出時間帯／ダウンロード履歴 ・採点・集計した情報(各教科・全教科・学習セットごと・教科書单元ごと) 初回平均点／平均点／累計問題数／累計学習時間／累計学習回数／累計復習回数／ヘルスチェックの割合／学習時間帯の割合／学習中断率／満点率 【コグトレオンライン】 ・total IDに登録した個人情報を含む情報((5)に記載) ・児童・生徒の学習履歴に関する情報 ログイン情報／学習日時／学習モード種別／問題情報／解答内容／正誤情報／実施時間／回数／実施トレーニング数／実施率／花丸獲得の有無／花丸獲得率／最高記録 ・教師の指導履歴に関する情報 指導者用Webサイト閲覧履歴／教材配信設定情報／教材配信履歴／教材配信機能進捗状況 ・採点・集計した情報(各分野・各トレーニング・各難易度、各グループ・各個人) 累計実施トレーニング数／トレーニング実施率／累計実施回数／累計実施時間／累計花丸数／花丸獲得率 【その他】 ・各商品に準じる情報

(4)「新しいまなび！」のプラットフォームマイアセスが提供する各種サービス	・total IDに登録した個人情報を含む情報((5)に記載) ・カルテ機能で表示する情報(上記(1)(2)の調査結果) - マイカルテ掲載データ／学校カルテ掲載データ／教育委員会カルテ掲載データ ・復習サポートで表示する児童生徒の学習履歴 ・取り組んだ問題の数／取り組みマップ ・分析機能で表示する情報 - ダッシュボード／クロス集計／分析レポート ・サービス利用における行動履歴
(5)アカウント発行・管理、ログイン認証を行うためのtotal IDシステム	・total IDに登録した個人情報を含む情報 【児童生徒】 ログインID／パスワード／表示名／姓名／せいめい(ふりがな)／性別／入学年度／学年／クラス／出席番号／Googleアカウント／Microsoftアカウント／ほかのID／ほかのパスワード 【管理者・教師】 ログインID／パスワード／表示名／姓名／せいめい(ふりがな)／メールアドレス／学年／クラス／Googleアカウント／Microsoftアカウント／ほかのID／ほかのパスワード ・total IDシステムがシステム運用上保持する情報 - 学校名／学校コード番号／自治体名／自治体コード ・システム利用における行動履歴

第5条(データベース等へのデータの保管・共有)

- 1.第4条に示した個人情報を含むデータ等は、教育DX関連事業の商品・サービス、システムのデータベースにおいて、当社の個人情報保護規定及び情報管理規定に従って保管されます。
- 2.第1項で保管したデータは、以下のデータベースとそれぞれ共有します。
 - (1)マイアセスのデータベース
 - (2)LRS
 - (3)DWH
- 3.第4条に示した個人情報を含むデータ等の中で、リーディングスキルテストに関するデータ等は、一般社団法人教育のための科学研究所が運用するシステムのデータベースと共有します。
- 4.第4条に示した個人情報を含むデータ等の中で、英語スピーキング調査に関するデータ等は、株式会社内田洋行が運用するシステムのデータベースと共有します。

第6条(個人情報を含むデータ等の保管期間)

- 1.標準学力調査、総合質問紙調査i-check、New体力テストなど、紙の調査用紙を用いて実施している調査の個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	保管期間
調査用紙現物	6か月(結果資料返却後に廃棄)
調査用紙スキャン画像	2年間
個人票掲載データ／学校帳票掲載データ／教育委員会帳票掲載データ	4年間 経年データ申込のある場合は最大9年間
採点・入力データ	1年6か月
児童生徒ローデータ(個人情報)	4年間 経年データ申込のある場合は最大9年間

児童生徒ローデータ(仮名加工情報)	9年間
児童生徒ローデータ(匿名加工情報)	20年間

- 2.第1項の調査のマイアセス利用、及び、標準学力調査CBT、i-check CBTなど、マイアセスCBTを用いて実施している調査のマイアセス利用に関し、マイアセスでの閲覧期間、データベースでの個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	閲覧期間・保管期間
マイカルテ掲載データ／学校カルテ掲載データ／教育委員会カルテ掲載データ／その他マイアセス掲載データ	マイアセスでの閲覧期間:最大9年間 データベース保管期間:9年間
採点データ／解答(回答)情報／解答(回答)時間	データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(仮名加工情報)	データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(匿名加工情報)	データベース保管期間:20年間

- 3.リーディングスキルテストのマイアセスでの閲覧期間、データベースでの個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	閲覧期間・保管期間
マイカルテ掲載データ／学校カルテ掲載データ／教育委員会カルテ掲載データ／その他マイアセス掲載データ	マイアセスでの閲覧期間:最大9年間 データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(児童生徒の解答数／正解数／正答率／能力値／偏差値) (仮名加工情報)	データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(児童生徒の解答数／正解数／正答率／能力値／偏差値) (匿名加工情報)	データベース保管期間:20年間

- 4.TOSHO-DOSA SCHOOLシステムでの閲覧期間、データベースでの個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	閲覧期間・保管期間
個人結果表掲載データ／総合分析掲載データ／総合結果・Tスコア評価分布掲載データ	TOSHO-DOSA SCHOOLでの閲覧期間:最大9年間 データベース保管期間:9年間
入力データ／解答(回答)情報／集計した情報	データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(仮名加工情報)	データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(匿名加工情報)	データベース保管期間:20年間

- 5.英語スピーキング調査の個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	保管期間
-------------	------

調査用紙現物	6か月(結果資料返却後に廃棄)
調査用紙スキャン画像	2年間
個人票掲載データ／学校帳票掲載データ／教育委員会帳票掲載データ	4年間
採点・入力データ	1年6か月
児童生徒ローデータ(個人情報)	4年間
児童生徒ローデータ(仮名加工情報)	9年間
児童生徒ローデータ(匿名加工情報)	20年間
音声データ(個人情報)	6か月(結果資料返却後に廃棄)
音声データ(仮名加工情報)	2年間
音声データ(匿名加工情報)	9年間

6. タブドリLive!、コグトレオンライン、NIMOT!などのICT教材の、各システムでの閲覧期間、マイアセスでの閲覧期間、データベースでの個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	閲覧期間・保管期間
児童生徒の学習履歴に関する情報／教師の指導履歴に関する情報／採点・集計した情報	各システムでの閲覧期間:仕様に準ずる データベース保管期間:仕様に準ずる
マイアセス掲載データ(児童生徒の学習履歴に関する情報／教師の指導履歴に関する情報／採点・集計した情報)	マイアセスでの閲覧期間:9年間 データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(児童生徒の学習履歴に関する情報／教師の指導履歴に関する情報／採点・集計した情報) (仮名加工情報)	データベース保管期間:9年間
児童生徒ローデータ(児童生徒の学習履歴に関する情報／教師の指導履歴に関する情報／採点・集計した情報) (匿名加工情報)	データベース保管期間:20年間

7. 「新しいまなび！」のプラットフォームマイアセスが提供する復習サポート・分析機能等のサービスの閲覧期間、データベースでの個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。

個人情報を含むデータ等	閲覧期間・保管期間
取り組んだ問題の数／取り組みマップ／ダッシュボード／クロス集計／分析レポート／学習履歴	マイアセスでの閲覧期間:最大9年間 データベース保管期間:9年間

8. 利用団体によるデータ等の削除がない場合、total IDシステムのデータベースでの個人情報を含むデータ等の保管期間は、以下の通りです。但し、利用規約等に準じ、保管期間を待たずにデータ等を削除することがあり

ます。

個人情報を含むデータ等	保管期間
total IDに登録した児童・生徒情報	データベース保管期間:9年間
total IDに登録した管理者・教職員情報	データベース保管期間:9年間

第7条(個人情報を含むデータ等の利用目的)

当社は、第4条(1)～(5)に示す個人情報等の利用目的を、以下のように特定し、法で定める場合等を除き、この利用目的の達成に必要な範囲内においてのみ利用します。

- (1)第4条(1)～(5)の商品・サービス、システムの提供
- (2)第6条に示す「個人情報を含むデータ等」の作成・保管
- (3)利用団体及び第三者と当社間の合意等に基づくデータ提供及び研究・分析
- (4)仮名加工情報に変換した上での研究・分析
- (5)匿名加工情報に変換した上での研究・分析

第8条(仮名加工情報を用いた研究・分析)

- 1.第7条(4)に示す仮名加工情報は、取得した個人情報等を基に、都道府県名の特定、設置管理者名等の地域属性の特定、学校名の特定、並びに、児童生徒の特定ができない、地域属性の識別番号、学校名の識別番号、児童生徒の識別番号等を付与したデータです。
- 2.仮名加工情報にある児童生徒の識別番号は、以下の目的にのみ利用します。
 - (1)児童生徒のデータを教科、商品・サービスを横断して紐付けるため
 - (2)児童生徒のデータを経年で紐付けるため
- 3.当社は、第7条(4)に示す仮名加工情報を用いた研究・分析の内容を、以下のように特定します。
 - (1)第3条(1)～(5)の商品・サービス、システムの改善・新機能開発に資する内容
 - (2)学力、学習状況、生活習慣等の実態把握・課題解決に資する内容

第9条(匿名加工情報を用いた研究・分析)

- 1.第7条(5)に示す匿名加工情報は、取得した個人情報等を基に、学校名の識別、児童・生徒の識別ができないように加工したデータです。
- 2.当社は、第7条(5)に示す匿名加工情報を用いた研究・分析の内容を、以下のように特定します。
 - (1)第3条(1)～(5)の商品・サービス、システムの改善・新機能開発に資する内容
 - (2)学力、学習状況、生活習慣等の実態把握・課題解決に資する内容
- 3.当社は、「東京書籍 調査データ等貸与に係るガイドライン」に基づき、匿名加工情報を貸与することがあります。匿名加工情報の貸与にあたり、当社は、貸与申請者の所属機関並びに研究・分析の内容を、利用団体が容易に知り得るように、[東京書籍のWebサイト](#)で公開します。

第10条(統計データの利用)

第6条で示した保管期間にかかわらず、取得した情報に基づき作成された統計データ(複数人の情報から同一カテゴリを集計等して作成した、特定の個人との紐づけが排除されている情報)については、当社は何らの制限なく利用することができるものとします。

第11条(データの権利帰属)

- 1.ユーザーが入力したデータに関する著作権を含む知的財産権は、利用団体またはユーザーに帰属するものとします。利用団体は、当社が本ガイドラインに従って入力データを利用することを承諾するものとし、当該利用に対して著作権人格権を行使しないものとします。

- 2.第3条(1)～(5)の商品・サービス、システムを利用して出力するデータ及び派生データの所有権、著作権を含む知的財産権は、当社又は当社が当該業務に関し協力を得ている第三者に帰属するものとします。

第12条(データ等の保管の終了)

- 1.当社は、利用団体に事前に通知することなく、第6条で示したデータ等の保管期間を待たずに、データ等の保管を終了することができるものとします。ただし、当社がデータ等の保管を終了する場合には、利用団体に対し、緊急その他やむを得ない場合を除き終了日の1か月前までに当社の定める方法で通知するものとします。
- 2.データ等の保管の全部又は一部の終了に伴い、利用団体及びユーザーに不利益や損害が発生した場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとします。

第13条(利用団体が行う当社が保管するデータ等の消去)

- 1.利用団体は、当社所定の手続により、当社が保管するデータ等を消去させることができます。但し、消去できるデータ等は、利用団体を特定できる形式で保管された個人情報、仮名加工情報に限られます。
- 2.前項のデータの消去が完了した場合、利用団体及びユーザーは、第3条(1)～(5)の商品・サービス、システムの全部または一部を利用できなくなることがあります。利用団体及びユーザーに不利益や損害が発生した場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとします。

第14条(ガイドラインの適用時期)

本ガイドラインは、令和6年3月29日より適用します。